**情報ネットワーク演習　レポートフォーマット**

提出日：2011年8月1日

班番号：10班

提出者：09FI991　電大 機太郎

班員：09FI992　情報 芽出亜

09FI993　根戸 園宗

1. **実験概要**
   1. **実験の目的**

　実験の目的を端的に述べること．Webサイトのコピーはレポートとして認めないことに注意すること．また，フォーマットが本サンプルレポートと異なる場合も採点対象とならないことに注意すること．特にインデントの間違いと無意味な段落分けには十分注意すること．ページ番号が記されていないものも採点対象としない．

表1. レポートの文字フォーマット

|  |  |
| --- | --- |
| **カラム名** | **MSゴシック　サイズ:10.5　太字** |
| タイトル | MS明朝　サイズ:14 太字 |
| 段落 | MS明朝　サイズ:12 太字 |
| 本文（日本語） | MS明朝　サイズ:10.5 |
| 本文（英語） | Times New Roman　サイズ:10.5 |
| 表題 | MSゴシック　サイズ:10.5 |
| 出力結果 | MSゴシック　サイズ:10.5　枠付き |
| 数字 | 半角アラビア数字　漢数字は熟語となるもののみ  (10回，一部) |
| 句読点 | 全角ピリオド「．」と全角コンマ「，」 |

* 1. **実験日および実験場所**

　実験日は西暦を含めて正確に記すこと． レポート作成日，指導日は記載しない．

・2011年8月○日（○）東京電機大学 7号館 ○○○○室

* 1. **使用機材**

台数を正確に記すこと．確認できるものはメーカ名や型番も記すこと．

表1. 使用機材

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機材名 | 個数 | 型番 |
| ノートPC | 5台 | ○○○○社製 XX-0123 |
| ルータ | 1台 | ○○○○社製 XX-0456 |
| ハブ | 2台 | ○○○○社製 XX-0789 |

1. **実験内容と結果**
   1. **実験内容およびネットワーク構成図**

実験内容を簡潔に述べること．ルータの細かい設定項目やプログラムのインストールなど，実験の本質からははずれる内容は述べなくてもよい．構成図はルータ，ハブ，各ホストおよび各機器に割り振ったIPアドレスを含め，正確に示すこと．

ハブ

ルータ

ハブ

192.168.Y.A

192.168.X.A



Ethernet側

192.168.X.１

FastEthernet側

192.168.Y.1

192.168.Y.B

192.168.X.B

192.168.Y.C

192.168.X.C

図1.サンプル

* 1. **1.2.11のping実行結果**

実行を行ったコマンドと出力結果を表1のフォーマットのとおり記し，結果を報告すること．結果報告は行ったことに対して簡潔かつ正確に記すこと．

|  |
| --- |
| Windows IP 構成  Wireless LAN adapter ワイヤレス ネットワーク接続:  メディアの状態. . . . . . . . . . : メディアは接続されていません  接続固有の DNS サフィックス . . . :  イーサネット アダプター ローカル エリア接続:  IPv4 アドレス . . . . . . . . . . : 192.168.0.1  サブネット マスク . . . . . . . . : 255.255.255.0  デフォルト ゲートウェイ . . . . . : 192.168.0.254 |

出力結果1. 出力結果サンプル

* 1. **1.2.14のping実行結果**

2.2と同じ．

|  |
| --- |
| Windows IP 構成  Wireless LAN adapter ワイヤレス ネットワーク接続:  メディアの状態. . . . . . . . . . : メディアは接続されていません  接続固有の DNS サフィックス . . . :  イーサネット アダプター ローカル エリア接続:  IPv4 アドレス . . . . . . . . . . : 192.168.0.1  サブネット マスク . . . . . . . . : 255.255.255.0  デフォルト ゲートウェイ . . . . . : 192.168.0.254 |

出力結果2. 出力結果サンプル

1. **検討事項**
   1. **検討事項1**

与えられた検討事項に対して調査，考察を行い，自らの言葉で述べること．必要であれば図を利用してもよい．Webサイトのコピーはレポートとして認めない．

* 1. **検討事項2**

3.1と同じ．

1. **全体の考察および吟味**

　実験の感想ではなく考察を述べること．感想を述べているレポートは採点対象としない．

**参考文献**

参考文献をあげる際には，下記フォーマットにしたがうこと．

1. 書籍の場合

著者名 「書籍名」 出版社 (出版年)

1. Webサイトの場合

　作成者 「Webページタイトル」 URL (アクセス日)

一行でおさまらない場合は，適宜改行を入れること．Webサイトの場合，作成者は判明する場合のみでよい．またURLの下線は除去すること．

以上